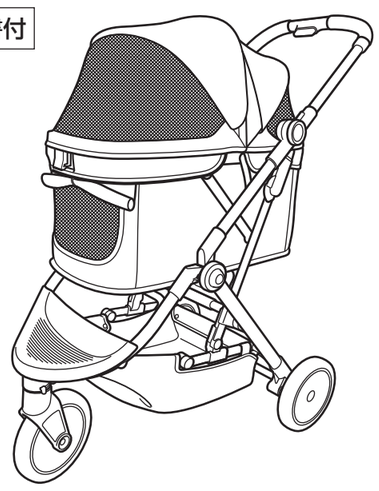
ペットカート
lulutail
取扱説明書

品質保証書付



ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●本書は大切に保管してください。
- ●本製品を他のお客様にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。
- ● この製品は、犬、猫専用ペットカートです。
- ● 望ましい連続使用時間：1時間以内
- ● 使用できるペットの条件：2匹以下、合計体重20kg以下
- ●ご使用中は、つねにペットおよび周囲の安全にご配慮いただき、公共のルールとマナーを守って、正しくご使用いただけますようお願いいたします。
- ●本製品に付属する専用リードは2本のみとなっております。

※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

安全にご使用いただくために

●製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。
ここに記載した内容を無視した場合、ペットおよびご使用者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。

●ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、ペットおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。
安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠警告	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が傷害を負ったり物的損害の可能性があります。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。

⚠	警告 / 注意をうながす内容があることを告げるものです。
✕	禁止行為であることを告げるものです。
ワンポイント	補足説明

⚠警告
- ●ペットに異変を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
- ●車の中や暖房器具の近くなどの温度が高くなることが想定される場所にペットを入れたまま放置しないでください。
- ●階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。
- ●破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。
当社コンシューマープラザにご連絡ください。
- ●ペットを乗せたまま、ペットカートを持ち上げないでください。
- ●ペットのリードを、ハンドルなどにつながないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。
- ●ペットは思わぬ動作をしますので、ご使用中はつねに目を離さず、十分注意してご使用ください。
- ●ペットカートは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。

⚠注意
- ●ペットを乗せる以外の目的で使用しないでください。
目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- ●ペットカートに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ●ペットカートを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- ●出荷時に取り付けられている部品および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ●車体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けないでください。車体の破損の原因となります。
- ●無理な段差乗り越えは、前輪に衝撃が加わり、ペットカートが転倒するおそれがあります。また、破損・故障の原因となります。縁石などの段差を乗り越える場合は、わずかな段差でも速度を落とし、後脚ステーに足をかけてハンドルを手前に引き、必ず前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。
- ●線路や排水口などの路面の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- ●雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。ペットカートだけでなく使用者も転倒するおそれがあります。
- ●坂道の走行では、不安定なため転倒するおそれがあります。
速度を落とし、十分注意して走行してください。
- ●長時間連続してのご使用は、ペットの負担となります。
1時間以内で休憩をとるなどしてください。
- ●バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- ●本製品は、電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、鉄道会社へ本製品の利用条件確認の上で、ご使用ください。また、電車の中では、カーブや急ブレーキなどで転倒するおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

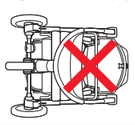
点検とアフターサービスについて

- ●ご使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみやカバーおよびベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、後脚後側に貼ってあるシールをご覧になって製品名・ロットNo. をお知らせください。
- ●締結部品のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。
- ●製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ●お手入れの際に取りはずした部品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはずしたままですと思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ●本製品の修理／部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。
屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

⚠注意
- ●火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- ●車体やキャリーに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- ●車体を立てた状態で保管する場合は、後輪と自立輪を地面に接地させてください。また、ストッパーはかけてください。車体が動き出し転倒するおそれがあります。
- ●車体を寝かせて保管する場合は、横向きに寝かせたりしないでください。故障や変形の原因となります。



廃棄方法について

お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

ペットカートの標準使用期間

ペットカートの『標準使用期間』は「新規購入後5年」です。
標準使用期間を経過した場合、部品の経年劣化により、本来の性能を果せず危険を招くおそれがあります。不測の事態に備えてご使用をお控えください。
- ●新規購入日を記録するために、販売店発行のレシート（領収書）と取扱説明書を必ず保管してください。
- ●標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があり、この期間の品質を保証するものではありません。品質保証書に記載している「お買い上げ日より1年間」の保証期間を過ぎた場合の修理は有償となります。
- ●標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
- ●使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

品質保証書　ペットカート

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定
1. 1度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
2. 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
3. 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
(a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
(b) カバーなど、縫製品の傷ややぶれ。
(c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(d) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
(e) 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(f) 本書のご提示がない場合。
(g) 一般家庭以外で、業務用などにご使用され故障した場合。
(h) 有料修理の場合に要する発送運賃。
(i) 車輪の自然摩耗。
(j) お客様で紛失された部品。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスはいたしかねます。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

製品名	コムペット ルルテイル	ロットNo.（後脚後側のシールをご覧ください）	保証期間	お買い上げ日より1年間（ただし保証規定による）
お客様	お名前　　様		お買い上げ日　　年　月　日
お客様	ご住所 〒	TEL	
販売店	店名 住所	TEL	
修理メモ			

- ●お買い上げ後、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
- ●領収書（レシート）を本書といっしょに保管してください。
- ●万一故障が生じました場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ●品質保証書にご記入いただいた個人情報は、故障・修理の確認、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

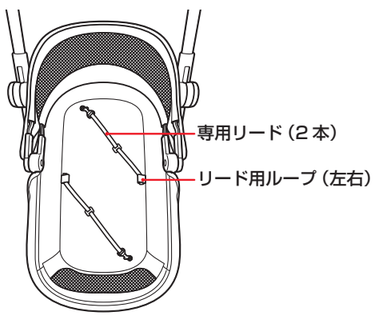
コンシューマープラザ（Customer Service Center）
〒339-0025　埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271
受付時間：9:30～17:00（土日祝日、年末年始を除く）
■総合受付（各種ご相談）窓口　商品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 部品販売 / 各種ご相談 / その他
TEL.(048)797-1004　FAX.(048)798-6109

※ 製品の仕様は改善などのために予告なしに変更することがあります。

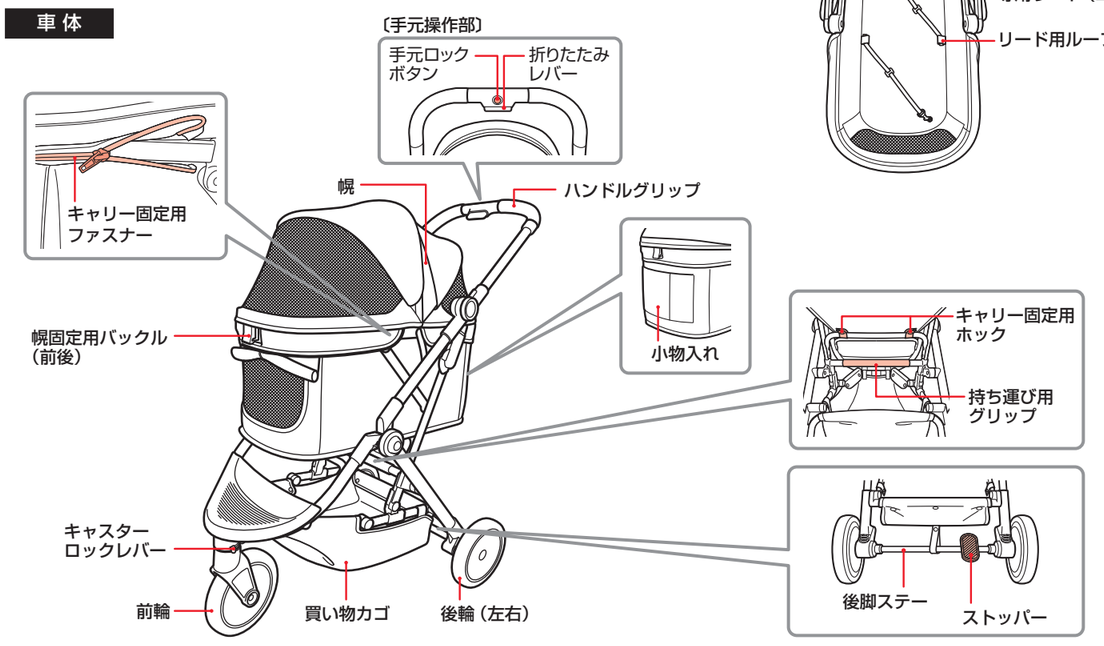
196616000　24.05

各部のなまえ

箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべてそろっていることを確認してください。
- 車体
- キャリー（車体に取り付けられています）
- 前輪（× 1）後輪（× 2）（箱の中に収納されています）
- 取扱説明書（本書）



車体



日常のお手入れ

縫製品の洗濯について

●キャリー、買い物カゴの洗濯
- 水またはぬるま湯にて手洗いしてください。
- きついもみ洗いはしないでください。
- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
- 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形を整えて陰干ししてください。
- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。

●幌、専用リードの洗濯
- 液中につけず、水、またはぬるま湯の洗剤をつけたブラシやスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤分が残らないように数回ふき取ってください。
- 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。

※ 製品の特性上若干色あせすることがあります。
※ 保管状態により、カビが発生する可能性があります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。

車体の清掃について

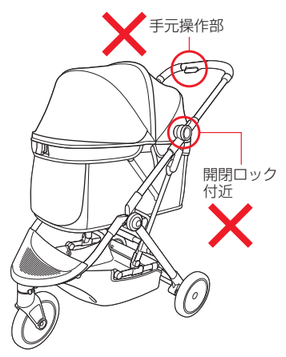
⚠注意 車体の清掃は水ぶき以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

- ●車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。

注油について

- ●きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず、潤滑油（シリコーン系）を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
- ●キャスターがスムーズに回転しない場合は、潤滑油を図の⇨の箇所に注油してください。

- ●下に示す部分には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。



タイヤ（前輪・後輪）の取り付けかた・取りはずしかた

- ●前輪と後輪（2個）は、梱包時車体の下に収納されています。
- ●組み立てに器具・工具は必要ありません。
- ●組み立ては車体を折りたたみ、寝かせた状態で行ってください。

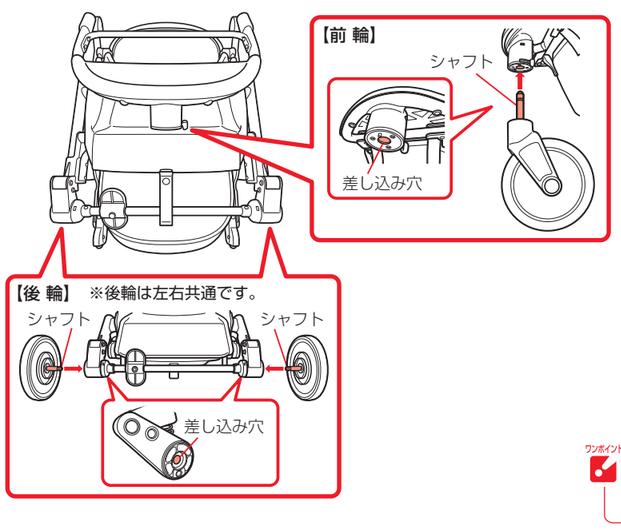
⚠警告
- ●車輪の取り付けは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
- ●全車輪の取り付けが確実に終わるまでは、ペットを乗せないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。
- ●車輪がスムーズに回転しない場合やキャスターから異音がする場合は、異物がはさまっている可能性があります。車輪を取りはずし、砂や石などがはさまっていないことを確認してください。

⚠注意
- ●車輪取付部は、ストッパーの機能、車輪の回転に関わる重要な部分です。ぶつけるなど乱暴に扱ったり、ゴミや異物を入れたりしないでください。

- ●取り付けや取りはずしの際に、手や指をケガしないように注意してください。
- ●車輪やその他の部品をはずした状態で保管しないでください。

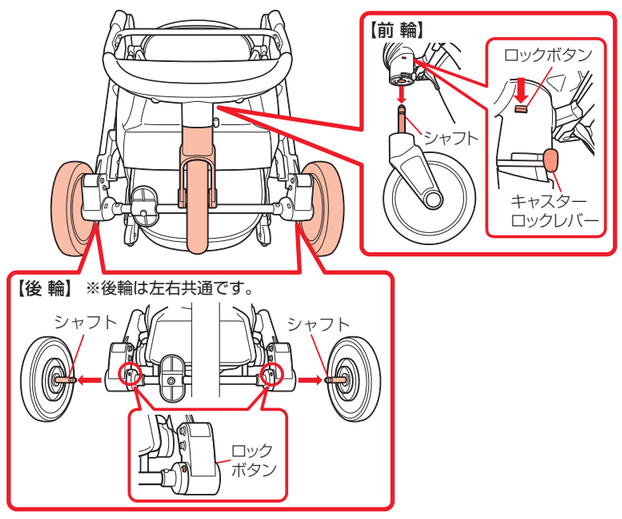
取り付けかた

1. 車体をイラストのように寝かせた状態にする。
2. 前輪、後輪のシャフトを差し込み穴にあわせ、「カチッ」と音がするまでそれぞれ差し込む。
3. 差し込み後、2～3回引っぱり車輪が抜けないことを確認する。



取りはずしかた

1. 車体をイラストのように寝かせた状態にする。
2. 前輪、後輪のロックボタンを押して、それぞれ車輪をはずす。



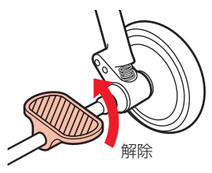
ワンポイント 異物を取り除いても車輪がスムーズに回転しない場合やキャスターから異音がする場合は、シャフトや車体の車輪取り付け部分を乾いた布などでふき、汚れを落としてください。

ストッパーの使いかた

⚠警告
- ●ペットカートを停止させているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。
- ●ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。

1. 後輪のストッパーを押し下げてロックする。
2. ペットカートを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。

ロックを解除するときは、ストッパーを上げる。



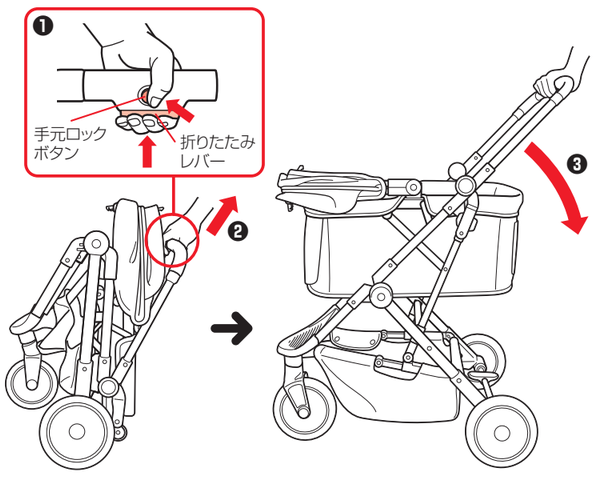
車体の開きかた・折りたたみかた

開きかた

⚠警告
- ●車体の開閉をするときは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
  指や手などをはさんだりするおそれがあります。
- ●使用する前に、ハンドル部および折りたたみレバーが確実にロックされていることを確認してください。ロックが不完全な場合、ペットカートが急に折りたたまれるおそれがあります。
- ●折りたたむ時以外はレバーに触らないでください。急に折りたたまれるおそれがあります。

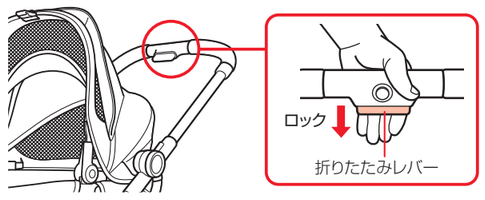
⚠注意
手元ロックボタンを押さずに、折りたたみレバーを握らないでください、無理に握ると破損するおそれがあります。

1. ❶手元ロックボタンを押しながら折りたたみレバーを握り、❷ハンドルを持ち上げ、❸そのままハンドルを手前に倒す。



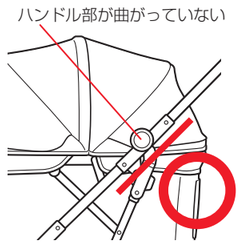
ワンポイント
車体を地面につけた状態から折りたたみレバーを握り操作してください。
車体を持ち上げた状態では車体を開くことができません。

2. 折りたたみレバーのロックを確認する。
折りたたみレバーから手を離すとレバーは自動でロックします。
レバーがしずみ込んでいないことを確かめ、確実にロックされていることを必ず確認してください。

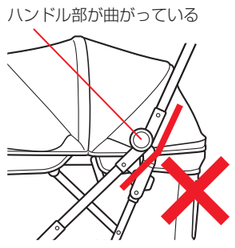


3. ハンドル部のロックを確認する。
ハンドル部がロックされると「カチッ」と音がします。
確実にロックされていることを必ず確認してください。

●ロックされている



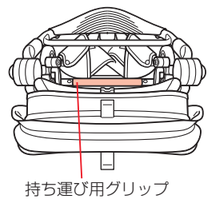
●ロックされていない



折りたたみかた

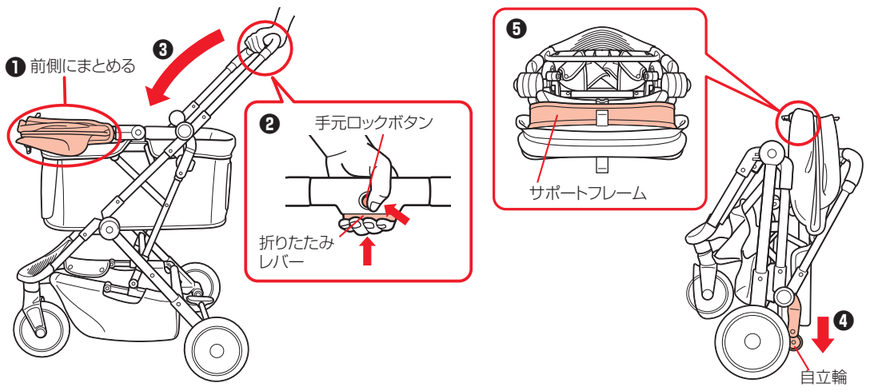
⚠注意
- ●何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合には、１度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- ●折りたたむときは、買い物カゴや小物入れに何も入っていないことを確認してください。ペットカートの破損や荷物のつぶれの原因となります。

車体を折りたたんだ状態で持ち運ぶ場合は、持ち運び用グリップを使用する。

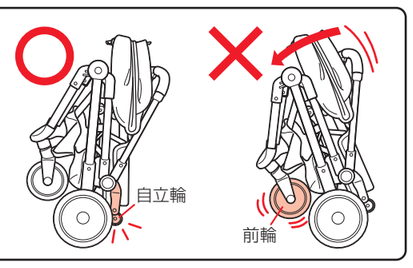


●折りたたむときは、必ず幌をたたんで前側にまとめてください。

❶幌をたたんで前側にまとめて、
❷手元ロックボタンを押しながら折りたたみレバーを握り、
❸ハンドルを前側に倒し、自立輪を地面に接触する前に、小物入れの生地を内側に入れて、
❹そのまま前輪を浮かして自立輪を地面に接地させ、車体を自立させてからハンドルから手を離す。
❺サポートフレームを持って体のほうに引き寄せて、「カチッ」と音がするまで折りたたむ。
最後に折りたたみレバーがロックされていることを確認してください。



⚠警告
ペットカートを折りたたんだ後、ペットカートを自立させるときは必ず自立輪を地面に接地させてください。前輪で自立させようとすると、バランスを崩し転倒するおそれがあります。

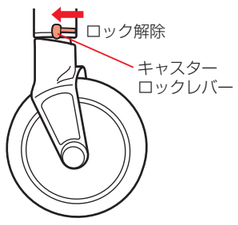


ワンポイント
- 折りたたむとき、「カチッ」とロックする音を確認してください。
  また、ペットカートのハンドルを少し持ち上げて確実にロックされていることを確認してください。
- 折りたたむ際、小物入れ部分を内側に入れることで、キャリーと地面が接触しなくなり、汚れにくくすることができます。

キャスターロックレバーの使いかた

キャスターを使用する場合

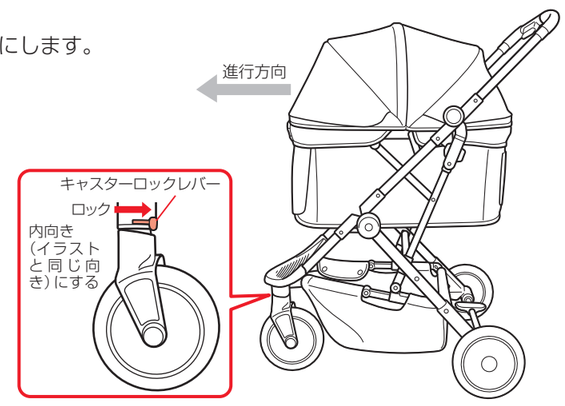
前輪のキャスターロックレバーを外側にかけて、ロックを解除する。



キャスターを使用しない場合

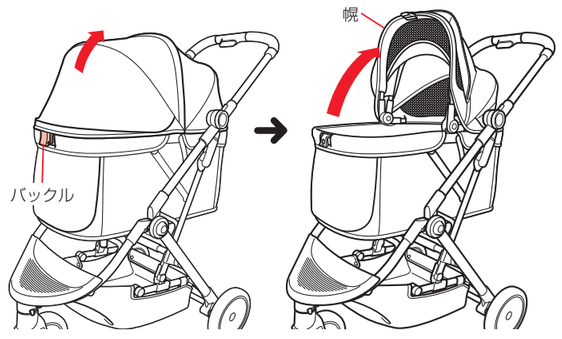
坂道や凹凸のある路面を押すときは、前輪キャスターロックレバーを内側にかけてロックする。
このとき前輪を内向きにします。

ワンポイント
- 前輪を内向きにしないと、キャスターロックがかかりません。
- 坂道や凸凹のある路面では、キャスターロック中は前輪が固定され押しやすくなります。



幌の使いかた

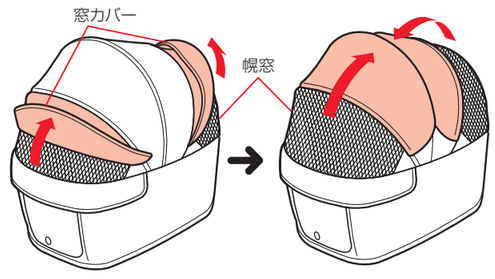
開くとき　：幌の前または後のバックルをはずし、幌を開く。
閉じるとき：幌を閉じて、幌前後の用バックルでとめる。



⚠注意
電車の中で利用する際、幌用バックルを使って完全に閉じてください。
また、バックルが確実にとめてあることを確認してください。

幌窓の使いかた

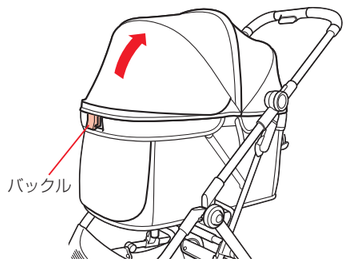
幌窓カバーをめくり上げ、幌窓を開ける。
窓カバー、幌窓は前後２ヵ所備えています。



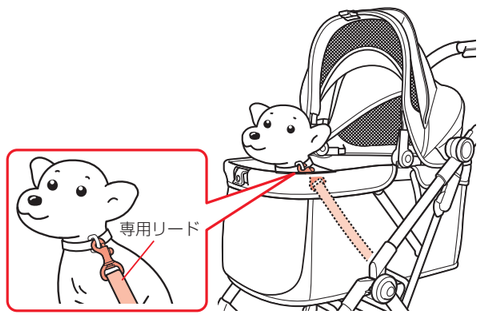
ワンポイント
幌窓を開けることで、キャリー内の換気がしやすくなります。

ペットの乗せかた・おろしかた

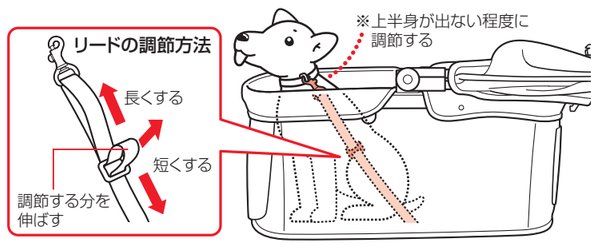
1. 幌の固定用バックルをはずし、幌を開く。



2. ペットを乗せて、専用リードにつなぐ。



3. ペットの上半身がキャリーからはみ出さない程度に専用リードの長さを調節する。



⚠注意
専用リードの長さは、必ず調節してください。
思わぬ事故につながるおそれがあります。

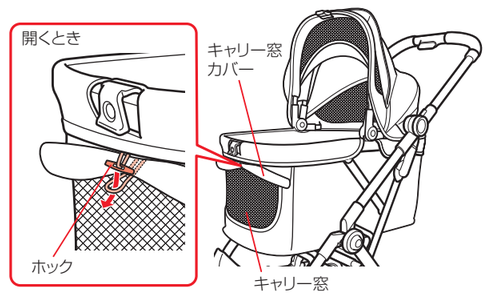
⚠警告
- ●使用するときは、１匹につき１本必ず専用リードを使用してください。また、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。ペットが落下するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ●ペットの乗せおろしのときは、必ずストッパーを使用してください。ペットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ●１年を通して、晴天日中のときは、キャリー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。

おろしかた

ペットをおろすときは、「ペットの乗せかた」の手順を逆に行なってください。

キャリー窓の使いかた

開くとき　：キャリー窓カバーをめくり、図のようにホックでとめる。
閉じるとき：ホックをはずし、キャリー窓カバーをもとの状態にする。



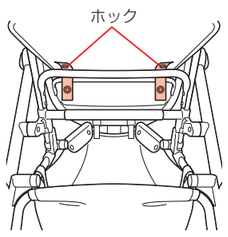
ワンポイント
キャリー窓を開けることで、キャリー内の換気がしやすくなります。

キャリーの取りはずしかた・取り付けかた

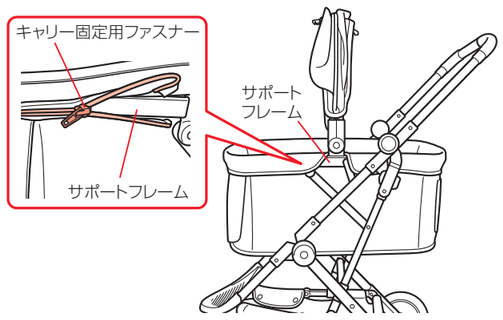
⚠警告
キャリーを取りはずす・取りつけるときは、必ずストッパーを使用してください。ペットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。

取りはずしかた

❶キャリー外側底部のキャリー固定用ホック（2ヵ所）をはずし、



❷前後のキャリー固定用ファスナーを完全に開き、キャリーを取りはずす。



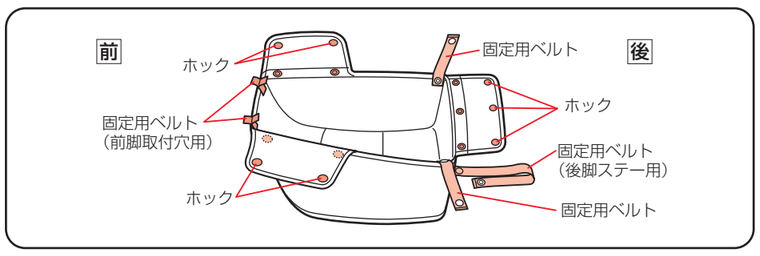
取り付けかた

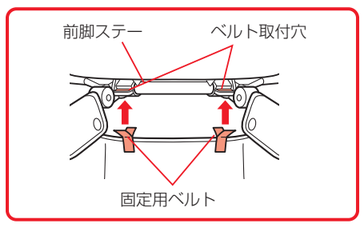
キャリーを取り付けるときは、「キャリーの取りはずしかた」の手順を逆に行ってください。
キャリー窓側が車体の前方、小物入れ側が車体の後方になります。キャリーの取り付け方向を間違えると、キャリー外側底部のキャリー固定用ホック（2ヵ所）がとめられなくなりますので、ご注意ください。

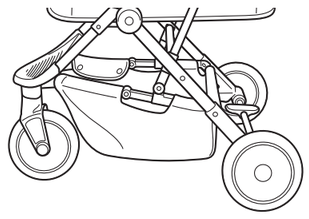
買い物カゴの取り付けかた

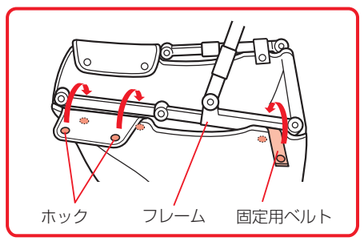
⚠注意
- ●5kg 以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- ●車体を折りたたむときは、荷物を取り出してください。車体の破損や荷物のつぶれの原因になります。

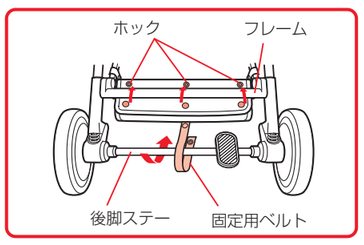
1. カゴ前部の固定用ベルトを前脚ステーのベルト取付穴にとめる。
2. カゴ側面のホックと固定用ベルトを車体側面のフレームに巻き付けてとめる。
3. カゴ後部のホックを車体後部のフレームに、後部固定用ベルトを後脚ステーに巻き付けてとめる。







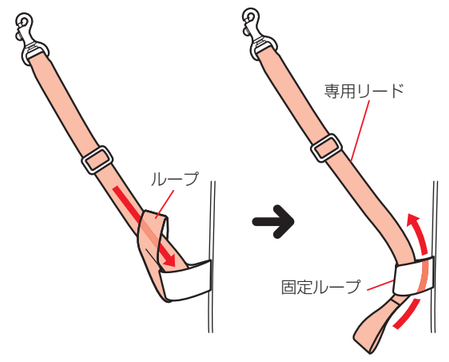


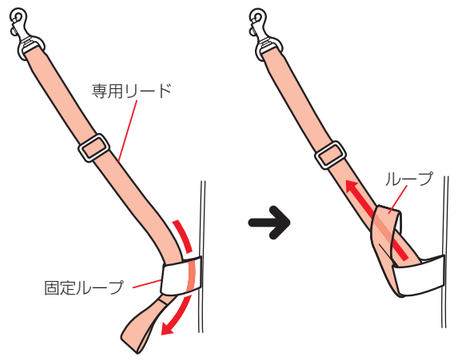


専用リードの取りはずしかた・取り付けかた

取りはずしかた

ループから専用リードをはずし、キャリー底面の固定ループから専用リードを引き抜く。



取り付けかた

専用リードをキャリー底面の固定ループに通し、専用リードをループに通して固定する。